

10分スプリント 3本勝負

木村佳司

関東パークOシリーズ ファミテック杯 2013年8月31日 栃木県日光市



日光パークO 10分3本勝負 ラウンド1
(ファミテック杯) 2013年8月31日(土)

所野公園 縮尺 1:3,000 等高線間隔 2m
日光運動公園(北) 栃木県日光市



日光パークO 10分3本勝負 ラウンド2
(ファミテック杯) 2013年8月31日(土)

日光運動公園(南)
栃木県日光市 縮尺 1:3,000 等高線間隔 2m

10分スプリント 3本勝負。
スプリントオリエンテーリング愛好家には充実の内容。

第一回ファミテック杯
2013年8月31日(土) 栃木県日光市

10分スプリント 3本勝負

まだまだ暑い8月の終り、高い集中度と高い身体的負荷が要求されるスプリントレースを1日3本走るだけでもう十分な内容だ。たとえ1本あたり短めのコースだったとしても。

最後のレースでは、前2レースの合計タイムを基に逆チェイシングレースが行われ、実力の近い者たちが競りあうレースが展開された。身体的には疲

れていても、手をあげれば目の前の選手に負けてしまう。その結果最後まで追い込んだレースとなるようにメニューが設計されていた。

夢に向かってのイベント

9月1日(日)に日光の毘沙門山で開催される早大OC大会の前日に、本イベントは開催された。本イベントはコンセプチャルで意欲に富んだ大会だった

と思っている。

1.早大 OC 大会への支援

日光のトレイン「毘沙門山」が20年ぶりに復活する。早大 OC、日本学連、ヤマカワオーエンタープライズ社が協力して実現したこの大会の意味は別の記事に委ねるとして、この早大 OC 大会の前日に隣接地で本イベントを行うことにより、早大 OC 大会の魅力が高まり、集客アップを狙ったものである。

2.日光地図資産の有効活用

本イベントの3レース目に使用したトレイン「日光丸山公園」はニュートレイン、ニューマップである。レースでの利用は今回が初めてだ。だがこのトレイン自体は半年前に調査が行われ、地図はほぼ完成していた。

「日光丸山公園」の地図は、2013年3月のインカレ前日に開催されたトレイルオリエンテーリング用として地図作成が行われた。ところがこの時期に丸山公園で放射能除染作業が行われることが発覚し、トレイン変更を余儀なくされそのまま利用されなくなったのだ。

このとき新規にトレイルオリエンテ

ーリング用として地図化されたのが「日光野野公園」だった。

こうして作られたトレイルオリエンテーリング用の2枚の地図を利用する形で開催されたのが本イベントである。

3.地元ホテルとの協力

日光で次々とトレイン整備が行われてゆくなか、オリエンテーリング合宿としても利用されることが多くなっている。こうした合宿で利用される宿舎が、スポーツ合宿に適したホテルファミテック。今回のイベントは「ファミテック杯」と銘うって実施されている。

まるでスプリント合宿

参加者はコアな愛好家が50名。主催者の声が届く範囲で競技説明を行い、スタート時刻指定を行い、トレイン移動を行った。まるで合宿のような雰囲気。それでいて3本の競技はガチンコ勝負の高密度。参加者満足度は高いイベントだった。

日光という場所は東京から日帰り圏内であることから、宿泊誘導要素の高い本イベントまで参加するかどうかは

参加者次第だ。早大 OC 大会参加者の15%しか今回のイベントに参加していないのは、それを物語っている。

次回はスーパーロング

ファミテック杯は公認大会のような決まったフォーマットの大会ではなく、今回のような企画モノとして不定期で行われる方針だという。

次回行おうとしたら日光の地図を繋ぎ合わせたスーパーロングオリエンテーリングコースであるという。こうなるともはや他の大会の衛星イベントではなく、立派なひとつのイベントとして成立するだろう。

(木村佳司)

L 総合結果

1	山上大智	東大 OLC	0:26:34
2	宮西優太郎	東北大 OLC	0:27:02
3	藤原大樹	金欠 OLC	0:27:41

S 総合結果

1	斎藤 弘	新大 OCOB	0:32:05
2	名塚晴香	新大 OC	0:33:56
3	福井莉子	新大 OC	0:33:57

